

岡山県総合文化センターニュース

県内美術館所蔵作品紹介

笠岡市立竹喬美術館

『野 辺』 小 野 ちっ きょう 竹 喬 作



小野竹喬（1889 - 1979）は、75年に渡る画業において、一貫して、自然を真摯に描きつづけました。この《野辺》（1967）は、竹喬78歳の作品です。天高く晴れ渡る空を背景に、ススキなどが描かれています。路傍の草は、私たちが

いつも目にしていながら見逃してしまいがちな存在です。竹喬は、そんな風景を細やかな愛情をもって描きました。画面の中で、穂を開いたばかりのススキは、爽やかな初秋の風に、気持ち良さそうに吹かれています。

笠岡市立竹喬美術館

笠岡市出身で日本画壇に独自の画境を開いた日本画家、小野竹喬の画業をたたえ、その功績を顕彰するために昭和57年に設立。竹喬の初期の代表作《島二作》など近代の日本画約1,250点を収蔵。竹喬作品を中心とする企画展と近現代の日本画の流れをたどる特別展を開催。常設展示では画伯の生涯にわたる作風を一覧することができる。

交通 山陽本線笠岡駅からバスで「市民会館前」下車徒歩2分
山陽自動車道笠岡インターより約15分



〒714-0087 笠岡市六番町1-17 TEL(0865)63-3967

平成11年度岡山県総合文化センター企画展「現代作家の眼」の紹介

クロスオーバー10展

展覧会名 「現代作家の眼」クロスオーバー10展
(サブタイトル)

若い表現者たちの？(問い)

会 期 10月20日(水)~10月31日(日)

会 場 岡山県総合文化センター 第一展示室

主 催 「現代作家の眼」展実行委員会
岡山県総合文化センター
岡山県教育委員会



柴川 敏之「41世紀からのメッセージ - 惑星のある地我像 - 」

今回で第2回となるクロスオーバー10展は、30年近くの歴史のある汎瀬戸内現代美術展を受け継いだ、ビエンナーレ(隔年開催)形式の現代美術展で、中四国各県及び兵庫県の新進美術作家11名の作品を一堂に展覧するものです。

20代を中心とした若手美術家による、平面・立体・インスタレーションやパフォーマンス等の多彩な作品は、現代の美意識というものを鮮

烈に印象づけてくれると思います。

特に今回は「若い表現者たちの？(問い)」をサブタイトルとしています。若い美術家たちの力あふれる作品群が、どのような問いを発しているのかを感じ取っていただき、とかく難解と言われる現代美術を、より身近なものにしていただければと思います。

(入場無料)

アートウェーブ岡山・巡回展 備前

展覧会名 「現代作家の眼」アートウェーブ岡山・巡回展<備前>
(サブタイトル) 広がる版画の世界

会 期 11月10日(水)~11月18日(木) 15日(月)は休館

会 場 備前市市民センター (備前会場終了後、勝央町及び高梁市に巡回する)

主 催 「現代作家の眼」展実行委員会、岡山県総合文化センター、岡山県教育委員会、備前市教育委員会



内田 智也「Nest #9702」

ジャンル別の展覧会、アートウェーブ岡山・巡回展は、今回「版画」の選抜展です。「版画」あるいは「版」をもとにして制作している県内の作家14名による約50点の作品を、備前市市民センターを会場に一堂に展覧します。

常に進化し変容している美術の状況の中で、「版画」は従来のイメージを大きく変えてきています。そこで、「版画」を巡る新しい動向も紹介することで、「版」の意味を問う、意義のある展覧会として位置付けられると思います。

(入場無料)

おがやま人物往来 ⑤1

しょうあ みかつよし
正阿弥勝義

正阿弥勝義は、江戸から明治の変革期にありながら、常に自らの作品の完成のみを求めつづけた金工である。

天保3年(1832)に津山の二階町の彫金師、中川勝継の三男として生まれる。幼名は淳蔵。

幼少の頃から父に彫金を学び、江戸幕府に出仕した後、18歳のときに岡山の彫金の名家、正阿弥家の養子となる。正阿弥家の九代目となつてからは、実兄中川一匠の指導を受ける。一匠は、代々徳川家に仕える彫金師、後藤家の門人であり、江戸幕府及び宮中の御用職人を務めていた。

正阿弥家は代々岡山藩の御抱え職人で、藩主の注文に応じて刀装具を作り、安定した暮らしをしてきた。しかし勝義の代には、明治維新で藩主との雇用関係は解消され生活の保障がなくなり、さらに、廃刀令により刀装具の仕事もなくなってしまった。

そういう時代の流れで、多くの金工が廃業していく中、勝義はその技術を生かして新たに花瓶や香炉などの室内装飾品、彫像などの美術工芸品の制作を始めた。明治11年(1878)には、神戸の貿易商の注文で、当代随一の工芸家達と



正阿弥勝義 肖像
林原美術館蔵

3年がかりで大衝立を作り上げる。これはアメリカに輸出され、現在ボストン美術館が所蔵している。

その後、勝義は国内、海外を問わず精力的に博覧会や美術展に出品し、各地で高い評価を受けた。受賞30数回、宮内省買い上げは13回に及んだという。

その作風は、上品にして精緻、ときに生々しいほどの写実的な表現で、丹念に作り上げる。またその作品の色数の多さ、鉄錆地の美しさは、彫金師の中でも群を抜いている。

晩年は美術研究のため、京都に住まいを移した。明治41年(1908)に脳卒中で京都で逝去し、墓は岡山の東山にある。

参考文献としては、「正阿弥勝義の世界」(臼井洋輔)、「正阿弥勝義の研究」(浅原健・臼井洋輔)

「日本の彫金 - その歴史と伝承技術 -」(船越春秀)、「岡山県立博物館研究報告第二集」、作品は「岡山県立博物館館蔵優品図録」「林原美術館名品選」などでみることができ



正阿弥勝義作 芦葉達磨像
林原美術館蔵

うち 当館 の参考図書 ⑩5

年譜年表総索引 (日外アソシエーツ 1998)



ある人物についての調査や、時代、事件等の変遷を知る時には、年譜・年表類は、なくてはならない資料である。本書は、このような年譜・年表類がどの図書に掲載されているかを検索するための索

引である。収録対象は、単行本として出版されたものの他に、巻末や章末等に図書の一部として掲載された年譜・年表類も含む。総数は、4万点に及ぶ。

見出しには、年譜・年表類の主題を採用。人名、地域名、事件等が五十音順に並ぶ。各見出しの下には、それに関する図書の書誌情報、掲載頁が記載されている。

例えば、岡山県の図書館について調査する場合、岡山県/図書館の見出しから、『図書館をめぐる日本の近世』という単行本の中に、「岡山県図書館史年表」の掲載があることがわかる。

新着郷土資料紹介

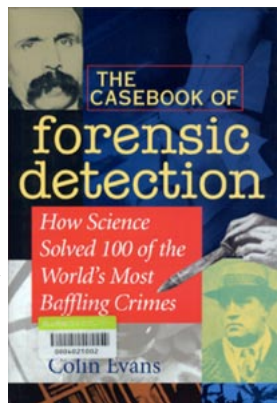
- 鬼ノ城と大廻り小廻り 村上幸雄、乗岡実著
吉備人出版刊 1999 164頁
- 勝山が生んだ人物略伝 勝山町教育委員会刊
1999 106頁
- ふたりの完結 鴨川恵美子著 手帖社刊
1999 251頁
- 藤田伝三郎の雄渾なる生涯 砂川幸雄著 草
思社刊 1999 270頁
- 岡山町並み紀行 富坂晃著 山陽新聞社刊
1999 242頁
- 笠岡の十名山 笠岡十名山探求会刊 1999
86頁
- 岡山県議会あれこれ 合田正著 西日本法規
出版刊 1999 284頁
- 希望 岡山市シルバー人材センター設立20周
年記念誌 岡山市シルバー人材センター刊
1999 59頁

- 妹尾地区福寿会三十年のあゆみ 妹尾地区福
寿会連合会刊 1999 89頁
- ノートルダム清心女子大学50年史 ノートル
ダム清心女子大学刊 1999 173頁
- 倉敷市ドクターマップ 身近なお医者さんを
紹介します 倉敷市刊 1999 75頁
- 高齢者口腔保健マニュアル 介護としての口
腔ケアの実際 岡山県歯科医師会刊 1999 67
頁
- 永安橋・雄川橋の記録 池上淳之編著 創文
社刊 1999 217頁
- 岡山県農協電算センター20年のあゆみ 岡山
県農協電算センター刊 1999 169頁
- 児島虎次郎 松岡智子，時任英人編著 山陽
新聞社刊 1999 286頁
- 山根深雪遺作集 山根芙貴子刊 1999 119頁
- 家じゅう備前 生万理著 淡交社刊 1999
127頁
- 高体連五十年 岡山県高等学校体育連盟刊
1999 405頁

外国語資料紹介

The Casebook of Forensic Detection :
How Science Solved 100 of the World's
Most Baffling Crimes (by Colin Evans / Jon
Wiley & Sons, Inc. / 1996)

20世紀を「科学の世
紀」として、歴史にとど
めておくとするならば、「科
学が犯罪者の逮捕に大い
に貢献した」ことも記録
されるべきであろう。科
学捜査の初歩的なものは
1700年半ばまでさかのぼ
るが、科学捜査は過去
100年間の犯罪との闘争
の中で特にすばらしい実
績をあげてきた。この本では、100件もの犯罪事
件を簡潔かつ正確にまとめ、科学捜査の進歩を
裏付けようと試みている。



Building a Company : Roy O. Disney and
the Creation of an Entertainment Empire
(by Bob Thomas / Hyperion / 1998)

ロイの存在がなければ、世界はウォルトを知
ることはなかったかもしれない。

弟のウォルト・ディズニーが夢に描いた通り
に、兄のロイ・ディズニーは、ディズニー・
ワールドを創り上げながらも、自分自身は影の
存在でいた。アイルランド系の家系に育ち、き

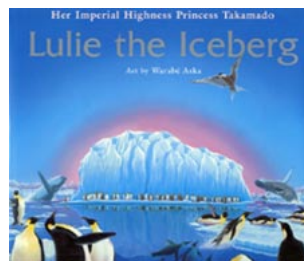
びしい農作業生活の果ての
西部への移住、ミッキーマ
ウスからディズニーランド
への発展と、ストーリーは
展開していく。ディズニー
兄弟の私生活がうまく描か
れ、十分に考察されている
作品である。

Lulie the Iceberg

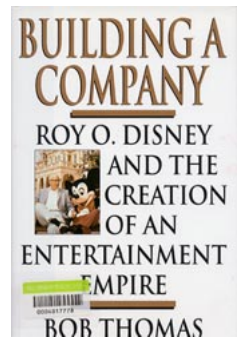
(ed by H.I.H.Princess Takamado / art by
Warabe Aska / Kodansha International / 1998)

親友のアザラシのキキから聞いた長老達やお
ちゃめなペンギンたちが住むという南極の話に
あこがれて、北極生まれの冰山ルリは南極をめ
ざす。ルリは、危険な目に遭いながらも新しい
友人たちに支えられて旅を続け、いろいろな動
物たちと出会い、この世界の神秘を再発見しな
がら、ついには南極到達の夢を果たすのである。

著者は、高円宮妃久子殿下。この「冰山ルリ
の大航海」は、殿下が、1996年に北極地方を訪
問した経験をもとに執筆されている。挿し絵を
担当したのは、ユニセフのカード作成者として
も知られ世界中で数々の賞を受賞している、日
系カナダ人芸術家の飛
鳥童氏。



この本の収益は、す
べてユニセフに寄付さ
れることでも話題を呼
んだ、挿し絵も美しい魅
力ある新刊絵本である。



随想

人生のドラマとドラマの人生

山崎 繁男（びっくり座・ユニークシアター主宰）



ドラマの中の人生か、人生の中のドラマか、みわけがつかないような生き方をしている。

演劇と言う仮構の世界と向かいあって生きているのだから、ドラマが嘘の世界

であることは百も承知しているけれど、突然どこからかロケットがとんできたり、どこかで今、戦争という名の殺戮がおこなわれていたり、そんな昨今のニュースにせつするたびに僕のなかのドラマと実人生との境界がずれてくるのだ。

ドラマはもちろん人の頭の中で創られる。日々おこる世間の出来事をどう感じるのか。それは、人間一人一人の心の中である。ここにドラマと現実の共通のプールがある。そして、このプールのなかでどう泳いでゆくかそれぞれが決めてゆくわけだ。

僕の演出している劇団の一つに（岡山ろう者劇団「夢二」）がある。この劇団は、聴覚に障害をもつ人たちと、それを支えるボランティアのひとたちで構成されていて、毎年ここ文化センター土曜劇場のホールを借りて公演している。この劇団の仕事をしていると、舞台の上で演じられている虚構の世界と、演技する劇団員の実人生がいつも頭の中でまじりあってくる。

彼らが自分たちの障害をおして舞台にとりくむのには二つの目的がある。一つは聴覚障害を持つ人たちには不可能だとされてきた演劇表現

へのチャレンジであり、かれら自身の舞台表現、コミュニケーションの新しい可能性を探ることである。

二つ目は、彼らが日常使っている会話術の一つである「手話」を健常者に理解してもらうためであり、このコトバを共有してもらうためだ。コトバは、話し手と聞き手の相方が理解しあって始めてコミュニケーションが成り立つものだからこの努力は常につづけて行かなければならない。

手話は外国語ではない。同じ日本文化という土壌の上になりたつ言語である。だからこそ、手話を基本言語とする彼らを異文化にはならぬ。

舞台の上から観客へ。人間から人間へ。伝えようとする意志になんら違いはない。また、舞台の上で行なわれる行為には全て意味があります。それを読みとる意志を持って人々は観客席に足を運ぶのだ。その「心やさしさ」が日常生活の中にも欲しいものだと思っている。

今年も10月23日（土）、24日（日）、ここ文化センターのホールでの公演を予定している。ぜひ一度足を運んでいただきたい。

「文化センター土曜劇場」は今回で305回を数える。何か表現したいという著者の望みをかなえてもらえるこの術の唯一のシステムだと思っている。この自由で、創造的なシステムを決して絶やすことなく、さらに発展させて欲しいものとせつにねがっている。

平成11年度第2回

「世界お話の旅」スペイン編開催

スペインの絵本を読み、ゲームと歌で遊ぼう！
小学生、幼稚園児、みんな集まれ！

1. 日時 平成11年9月25日(土)14:00～15:30
2. 会場 岡山県総合文化センター
第一会議室（3階）
3. 講師 フランシスコ・ルイス(岡山大学大学院生)

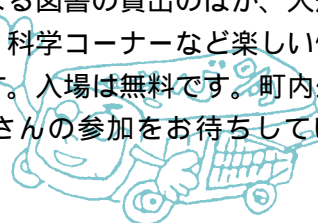
入場無料・申し込み不要。詳細は(086)224-1286へ。

お知らせ

一日こども図書館フェスティバル

日時 平成11年9月26日(日)午前9時30分～
会場 哲多町町民センター

当日は当文化センター所有の移動図書館車「きび号」による図書の貸出のほか、人形劇や読み聞かせ、科学コーナーなど楽しい催しがいっぱいです。入場は無料です。町内外を問わず、みなさんの参加をお待ちしています。



平成11年

10・11月の催物案内

岡山県総合文化センター

ギャラリー（開場時間 9:00～17:00）

| 期間 (週) | 第 1 展 示 室 | | 第 2 展 示 室 | |
|-----------------|---|---|--|---|
| | 大 室 | 小 室 | 大 室 | 小 室 |
| 10/5～ 10/10 | 岡山操山高校創立100周年記念ファミリー美術展 絵画40点、版画6点、彫刻5点、工芸37点、書30点、デザイン2点 岡山県立岡山操山高等学校 入場無料 | | 第15回梅操展 洋画40点、書道23点、生花10点、染色15点、写真25点、工芸20点 梅操会 入場無料 | |
| 10/12～ 10/17 | 第41回養和書道院展 書道200点 （社）養和書道院 入場無料 | | 第39回西日展（公募展） 書道300点 （社）養和書道院 入場無料 | 春陽会瀬戸内作家展 油絵、版画55点 丘陽会 入場無料 |
| 10/19～ 10/24 | 「現代作家の眼」クロスオーバー10展 (10/20～10/31) | | 第36回墨象会展 書約100点 墨象会 入場無料 | 第9回白日会岡山支部展 油絵35点、彫刻4点 白日会岡山支部 入場無料 |
| 10/26～ 10/31 | 中四国各県及び兵庫県の新進現代美術作家11名による作品展 現代作家の眼展実行委員会 入場無料 | | 第35回岡山彫刻会展 彫刻作品60点 岡山彫刻会 入場無料 | |
| 11/2～ 11/7 | 第23回岡山県高等学校総合文化祭書道部門・第13回岡山県高校生書道展覧会 書約200点 岡山県高等学校芸術文化連盟書道部会 入場無料 | | 日本写真会72回展（巡回展） 写真250点 日本写真会岡山支部 入場無料 | 第27回土筆会展 日本画30点 日本画土筆会 入場無料 |
| 11/9～ 11/14 | 岡山県の書展 書250点 （株）山陽新聞社 入場料：一般500円 高校生200円 中学生以下無料 | | 岡山県障害児童生徒作品展 絵画・デザイン・彫刻・工芸作品等1,200点 岡山県教育委員会 入場無料 | |
| 11/16～ 11/21 | 第49回岡山県勤労者美術展 日本画85点、洋画250点、書120点、写真190点 （社）岡山県勤労者福祉協議会 入場無料 | | | |
| 11/23～ 11/28 | 第6回生徒作品・表現活動発表会 写真100点、絵画600点、書100点、社会30点 岡山市中学校文化連盟・岡山県中学校文化連盟 入場無料 | | 第23回岡山県高等学校総合文化祭写真部門・第16回県高写協写真展 写真約300点 岡山県高等学校写真協議会 入場無料 | |
| 11/30～ 12/5 | 第8回墨成書道会展 書100点 墨成書道会 入場無料 | グループ90染色・水墨画・日本画展 染色5点、水墨画9点、日本画11点 グループ90 入場無料 | 日本画・水墨画静流会展 日本画・水墨画85点 日本画・水墨画静流会 入場無料 | 新紀会展 油絵30点 新紀会 入場無料 |

ホール（固定席282席）

| 日曜 | 催 物 | 時 間 | 入 場 料 | 主 催 者 |
|-------------------------|--|--|--|--------------------------|
| 10/1(金) 2(土) 3(日) | 第304回文化センター土曜劇場 岡山県高等学校演劇協議会 (17校)公演 | 9:00～16:30 9:00～20:30 9:00～16:30 | 無 料 | 岡山県総合文化センター |
| 10/7(木) | 岡山県花の銀行頭取会議 | 10:30～14:30 | 無 料 | 明るい県民運動推進協議会 |
| 10/9(土) | 大音楽大会第60回 in 岡山 寄 席 | 9:30～16:30 | 無 料 | あいえうお |
| 10/10(日) | 「第2回の噺の宴」 | 13:00～ | 無 料 | 岡山大学落語研究会 |
| 10/16(土) | 演奏発表会 「定期JOINTコンサート」 | 13:00～ | 前売・当日とも 500円 | 就実軽音同好会 |
| 10/23(土) 24(日) | 第305回文化センター土曜劇場 びっくり座・ユニークシアター &岡山ろう者劇団「夢二」公演 「手話劇：赤い陣羽織」 | 18:00～ 13:00～ | 前:大1,200円 小 500円 当:大1,500円 小 700円 会員無料 | 岡山県総合文化センター |
| 11/3(水) | ピアノ発表会 (Little Piano Concert) | 13:00～16:00 | 無 料 | リトルピアノコンサート |
| 11/4(木) | 学校給食調理技術講習会 | 9:00～16:00 | | 岡山県教育庁保健体育課 |
| 11/6(土) 7(日) | 第306回文化センター土曜劇場 CARATプロジェクトカンパニー公演 「SALOME'99」 | 18:30～20:30 13:30～15:30 | 前:大1,500円 小1,000円 当:大1,800円 小1,200円 65才以上・身障 者・会員無料 | 岡山県総合文化センター |
| 11/14(日) | ライシャートロフィー中学生英語スピーチコンテスト | 9:30～16:00 | | (財)岡山日米文化協会 |
| 11/20(土) | OTSシンフォニーコンサート | 15:00～18:00 | 無 料 | OTSシンフォニー |
| 11/23(火) ～28(日) | 第6回生徒作品・表現活動発表会 {演劇の部} | 9:00～17:00 | 無 料 | 岡山市中学校文化連盟 岡山県中学校文化連盟 |

抽選会は、12/1(4～6月)・3/1(7～9月)・6/1(10～12月)・9/1(1～3月)です。

ただし、使用目的は、ピアノ発表会・バンド演奏会・演劇公演等、営利目的以外の芸術文化関係の催しに限ります。

会員……文化センター友の会及び文化振興会会員

平成11年度岡山県総合文化センター友の会会員を募集中。（詳細は文化センター総務課まで）

催物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。